WebEx Meeting Center

目次

- WebExとは
- マーケット規模
- サービス概要
- サービスイメージ
- サービス特長
- 導入メリット
- 利用シーン
- 動作環境
- その他特記事項
- お申し込み・お問い合わせ
- フリートライアル
- Appendix

WebExとは

WebExを利用すれば、世界中のお客様、チームメンバー、パートナーともリアルタイムに、
資料やアプリケーションを共有しながらWeb会議を行なうことが可能です！

ビジネスメリット

- 出張・会議費の大幅削減が可能
- SaaSモデルのため、導入と運用コストがTCO削減が可能
- ドキュメント共有によりコミュニケーションの正確性が向上
- デジタルデータを直接扱えるので、スピードアップを実現
- コミュニケーションの効率化により、本業への集中
- 顧客とのコミュニケーションでの利用により顧客満足度も向上

こんな方におすすめ！

RAPPORT

こんな問題に心当たりは・・・

- 遠隔地や海外との会議が多いが、出張コストがかさむ上、移動に時間がとられる。
- 大人数が集合・参加するトレーニングやセミナーの場所や時間の調整に苦労している。
- 顧客サポートで、電話やメールだと意図が伝わりにくい。また緊急対応を求められることも多いが、サポート人員にも限りがある。
- 営業人員に限りがあり、販促・プレゼンテーション活動が限定された地域に偏っている。

これで解決！

WebEx Meeting Centerを導入して・・・

●Webブラウザとインターネットに接続できるPCがあればOK！
●社内外どこからでも、リアルタイム、インタラクティブに会議ができる
●ドキュメントの共有／アプリケーションの遠隔操作も可能
●インターネット電話による音声会議、Webカメラを使ったビデオ会議にも対応

マーケット規模

■ 世界のWeb会議市場

グローバルWeb会議システム市場:約1000億円

出典:CNAレポート・ジャパン

世界最大の会議システム市場は北米。
Web会議は急速に拡大中。ASP/SaaSモデルが市場を牽引。
グローバルでは、WebExが市場No.1。60%以上のシェアを獲得。*2
SaaS(Software As a Service)などが最近のトレンド。

出典:*1: Wainhouse Research, LLC　*2:Frost & Sullivan

■日本国内のWeb会議市場

日本Web会議システム市場:利用社数は、既に約3000社(2006年数値)

SaaS/ASPモデルの増加
従来は、ほぼ50%ずつだったが、逆転しはじめている。
従来は日本市場は社内構築型がメイン。欧米は既にSaaSモデルがメイン。

他のシステムとの連携の増加
SFA,CRM,グループウェア,IPフォン他、TV会議や音声会議との差別化/区別が浸透していく。
データやデスクトップ共有機能の積極的な利用が広がる。

会議用途以外にも利用シーンが拡大
トレーニング、イベント、サポート、セールス等。

企業規模・業種を問わず利用が拡大
従来の日本市場は、グローバル企業や大企業中心であったが、欧米は既に中小企業がメイン。

出典:*2:(株)シードプランニング　2007年版 テレビ会議/Web会議の最新市場とHD化動向

サービス概要

～インターネットに接続するだけで、世界中でWeb会議を可能にする
世界シェアNo.1※のWeb会議ソリューション　※Frost & Sullivan, 2006 ～

WebExでよく使われる基本機能を厳選し、価格もコンパクト化！

WebExを利用すれば、会議や打ち合わせのための移動、会議室の予約も不要です。

海外にいるメンバーも、社内外にいるメンバーも、
取引先も、どこからでもリアルタイムにインタラクティブに
資料やアプリケーションを共有しながら、会議に参加することができます。

【サービス価格】

- 1ライセンス：　日本語版　月額9,950円（税抜）
  日本語＆英語版　月額11,450円（税抜）
  ※1ライセンスにつき、Web会議主催者を含め、5拠点（5PC）まで会議参加OK
- 初期費用：　なし
- 最低契約数：　1ライセンス～
- 最低契約期間：12ヶ月以上
- 年額一括払い：不可

【ご注意】
お客様から解約の申し出がない限り自動更新となります。また、更新時のご契約は1年単位となります。

サービスイメージ

RAPPORT

- ✓ 会議には「主催者」を含め5拠点（5台のPC）まで参加することができます。
- ✓ 参加者のPC画面をプロジェクタ等で共有すれば、参加人数の制限はなくなります。
- ✓ 開催者以外の参加者に対して費用は発生しません。
- ✓ 契約期間中に主催されるWeb会議数に上限はありませんが、「1」主催者が同時に主催できるWeb会議は「1」となります。

※Named Hostとは、WebExサービスを使用してWeb会議を主催する権限が付与された主催者ユーザのこと

サービス特長

1. 簡単にWeb会議の開催！

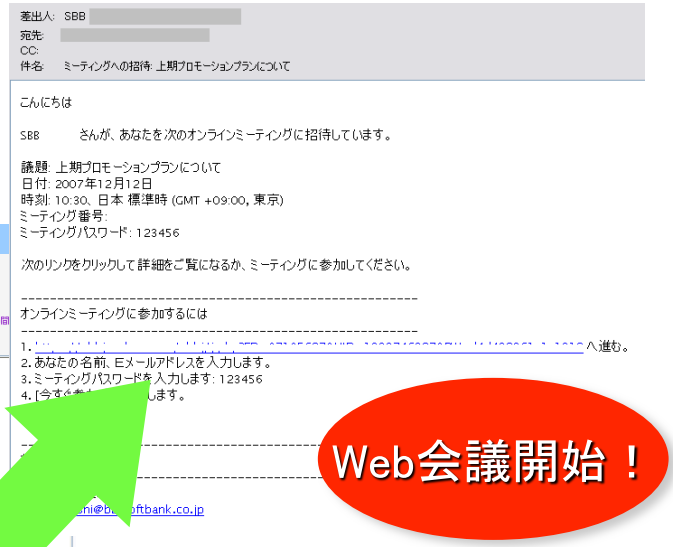
開催権限を持つ「主催者（Named Host）」が参加者にメールで招待状を発送し、参加者側は、
送られてきた招待状のリンクをクリックするだけで、すぐにWeb会議に参加できます。

議題や時間を設定し、参加者のEメールアドレスを入力するだけで、招待状を自動発送！！

①ミーティングのスケジュールを決定

②参加者を選択して送信

③届いた招待状のリンクをクリック（参加者）



※主催者のアカウントは、契約時に指定された個人に対して付与されます。
このアカウントを共有したり、指定された個人　以外のメンバーが使用することはできません。

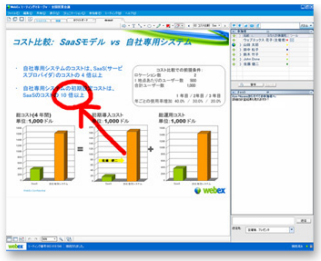
サービス特長

2. Web会議の便利機能

プレゼンテーション/ドキュメント共有

参加者のPCに表示されているPowerPoint、Excel、Wordなどのドキュメントを参加者全員で共有することができます。ドキュメントの変更は、リアルタイムに全参加者の画面に反映されます。

全員が同じ画面を見ながら会議を進行できます。



注釈機能

共有しているドキュメントをポインタで指し示したり、注釈をつけられます。会議の合意点や修正箇所を参加者全員で確認しながら効率的に会議を進行できます。

さまざまな注釈用のツールを用意。注釈を付けたドキュメントの保存も可能です。

Cisco webex

デスクトップ共有（遠隔操作）

参加者のPCデスクトップを全員で共有可能です。また、共有したPCを他の参加者が遠隔操作することもできます。この機能を利用すれば、1台のPCで起動したアプリケーションを全員で共有することが可能となります。

Illustratorなどのグラフィックスソフトや CADソフトなどの専門的なアプリケーションは相手が持っていない場合、WebExなら参加者全員で同じデータを見ながら、討論できます。しかも必要に応じて、遠隔地からそのアプリケーションを操作することも可能となります。

インターネット電話・ビデオ会議

インターネット電話（統合VoIP）・ビデオ会議サービスを利用して、音声・映像で会議を進めることができます。PC

インターネットフォン（VoIP）

インターネット電話会議サービスは、追加費用なしで月々25,000分まで利用できます。

標準的なブラウザ
インターネット接続環境

ヘッドセット

VoIP 対応会議システム

Webカメラ

チャット

参加者全員あるいは特定の相手に向けて、チャットをすることができます。

会議の方向性がずれた場合など、参加者個別に指摘することも可能となります。

ホワイトボード

参加者全員で、図形やテキストを自由に描けるホワイトボード機能を搭載しています。

ホワイトボードの描画内容は保存・印刷できるので、議事録代わりにもお使いいただけます。

サービス特長

■ インターネット電話会議について

インターネット電話（統合VoIP）会議サービスを利用して、音声で会議を進めることができます。
インターネット電話会議サービスは、追加費用なしで月々25,000分まで利用できます。

サービスを利用したすべての拠点のご利用時間数を合計し、25,000分から切り崩します。
例）主催者を含む5拠点で2時間のインターネット電話会議を行った場合
25,000分 －（120分 × 5拠点 ＝ 600分）＝ 残り 24,400分
月々の利用時間25,000分を超過した場合は、超過分（5円/分）の費用が
主催者に月額利用料とは別で発生しますのでご注意ください。

※WebExのインターネット電話（VoIP）を使用する際は、通常の電話機ではなく、別途ヘッドセット等をPCに接続する必要があります。（別途お買い求めいただく必要があります）

※既に別の電話会議システムをご利用の場合は、その電話会議サービスに関する情報（電話番号やアクセス先など）を招待メールに設定し、Web会議参加者に対して通知することが可能です。

※通常の固定電話や携帯電話で相手と会話しながら、画面を共有して会議することも可能です。（電話料金はお客様のご負担となります）

サービス特長

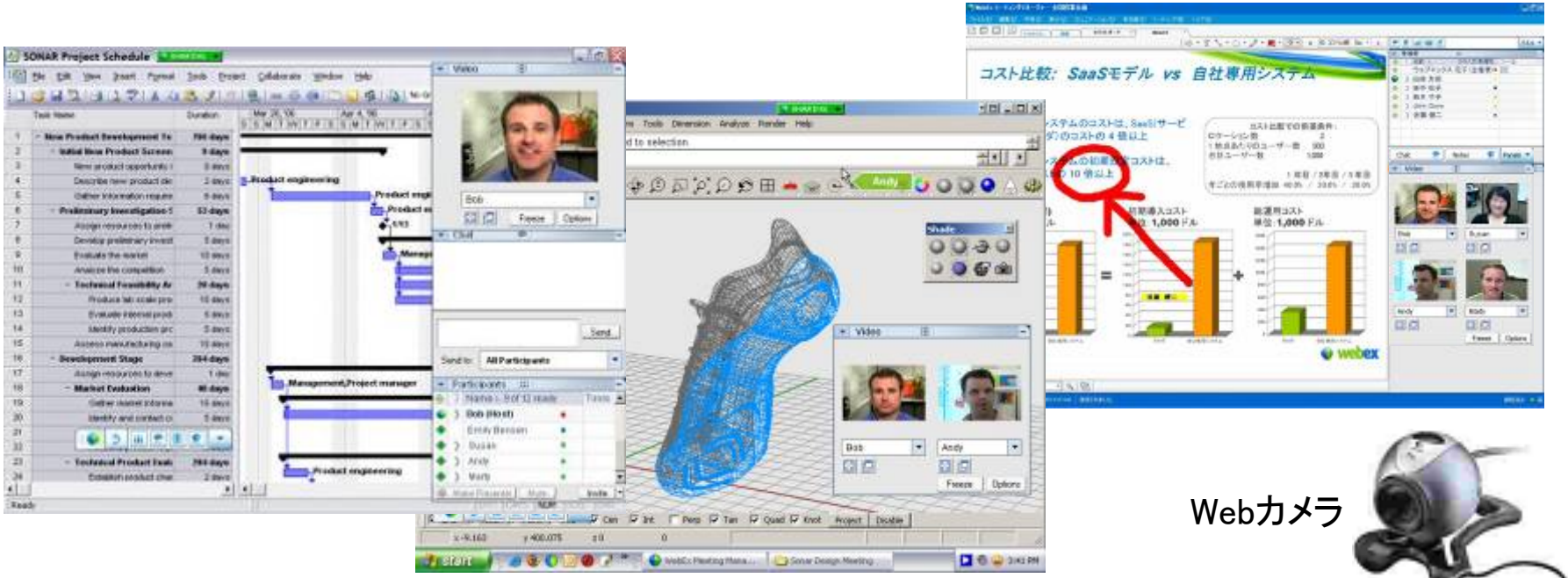
■ ビデオ会議について

ビデオ会議サービスを利用して、映像で相手の顔を見ながら会議を進めることができます。

ビデオ会議サービスは、追加費用なしで利用できます。※

お使いのコンピュータにWebカメラが接続されていれば、会議の参加者にライブ映像を送信することが可能です。他の参加者は、発言者や会議の話題にのぼっている商品などの対象物の映像を見ながら会議に参加できます。

またマルチポイントビデオ機能を使用すれば、1拠点からだけでなく、複数拠点からリアルタイムで映像を発信できるので、参加者は実際の会議と同じ感覚でミーティングを行うことができます。



Webカメラ

※Webカメラなどのハードウェアは、サービスには含まれていません。
別途お買い求めいただく必要があります。

サービス特長

■オプションのハードウェアでWeb会議が断然充実！

WebExは、Webブラウザとインターネット接続環境さえあればご利用いただけますが、音声用にヘッドセットや
インターネット電話（VoIP）対応の会議システム、画像表示用にWebカメラがあると、会議におけるコミュニケーションを
より充実させることができます。
また、ペンタブレットを接続することで、紙やホワイトボードに向かうような感覚でポイントを指し示したり、
注釈の書き込みが可能になり、会議への積極的な参加、スムーズな進行を実現します。

※Webカメラなどのハードウェアは、サービスには含まれていません。別途お買い求めいただく必要があります。

▼WebEx動作検証済みオプションハードウェアリスト　（各ハードウェアメーカーによる検証）

ハードウェア	メーカー名	製品名	型番	備考
会議システム	ヤマハ株式会社	・IP電話会議システム ・会議用マイクスピーカー ・会議用マイクスピーカー	・PJP-50R ・PJP-25UR ・PJP-100UH	
Webカメラ	株式会社ロジクール	・Qcam®Cool ・Qcam®Connect with Headset ・Qcam®Communicate STX™	・QVP-30SV ・QVP-61HSSV ・QCAM-130E	 ・ヘッドセット付き ・Webカメラのみ
タブレット	株式会社ワコム	・液晶ペンタブレット ・液晶ペンタブレット ・液晶ペンタブレット	・DTZ-1200W ・DTZ-2100D ・DTF-720 B Model	・12インチ ・21インチ ・17インチ

※上記推奨製品の動作確認はそれぞれのメーカー様のご協力をいただいてのものであり、これらの動作を保証するものではありません。
各製品の接続や設定について、詳しくはそれぞれのメーカー様のホームページまたは取扱説明書等をご参照ください。

サービス特長

3. 会議の安全性

WebExはデータセキュリティを最優先項目として取り組み、お客様に安全性と機密性の保証された環境をご提供します。

●ミーティング内容は、すべて独自に暗号化してやり取りされます。SSLもサポートしています。

●会議で共有するデータは、参加者のPC画面に一時的に表示されているだけです。

●開催される会議ごとに自動的に割り当てられるミーティング番号を参加者だけに事前通知します。
その際、主催者が別途設定するパスワードで会議への参加を制御します

●ミーティングが行われていることを表示しない非表示ミーティングで開催します。

●不審な参加者に対しては強制退室、ミーティングのロック機能が用意されています。

●ミーティング中は、発表者により、他の参加者のファイル保存や注記、チャットなどの操作権限を細
かく設定できます。

●WebExは企業や政府機関などにおける最も厳しいセキュリティ要件を満たし、Ernst & Young LLP からWebTrust認定※を受けています。

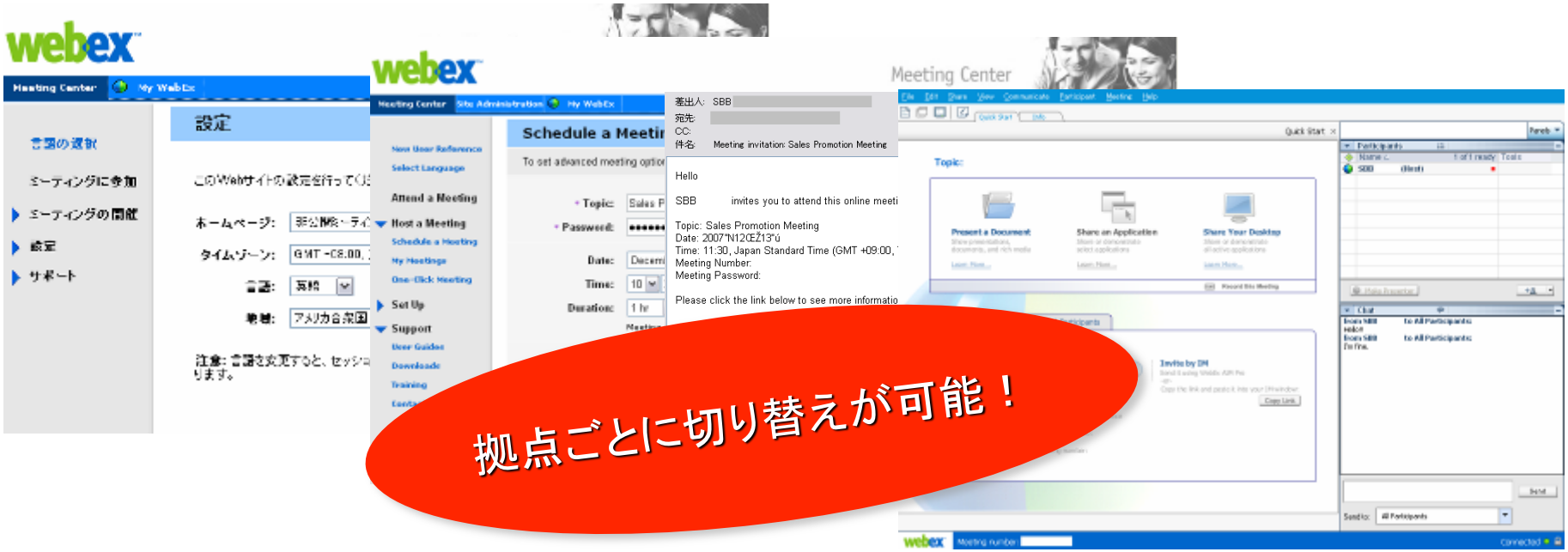
※WebTrust とは、システム、Eコマースにおける、国際的に権威のあるサイト基準を第三者が保証するものです。

サービス特長

4. 日本語＆英語版

WebEx Meeting Centerでは、
日本語＆英語版[価格：11,450円（税抜）]もご用意しています。

●海外の顧客や現地スタッフとの会議が主要目的の場合は、日本語に加え、
英語のユーザーインターフェイスをご利用いただける日本語＆英語版をおすすめします。
●英語版ではユーザーインターフェイスが英語に切り替わる他、会議の招待メールも英語で送られます。
●使用言語（日本語・英語）は参加者ごとに切り替えられるので、1つの会議で、海外スタッフは
英語版、日本のスタッフは日本語版といったご利用方法が可能です。



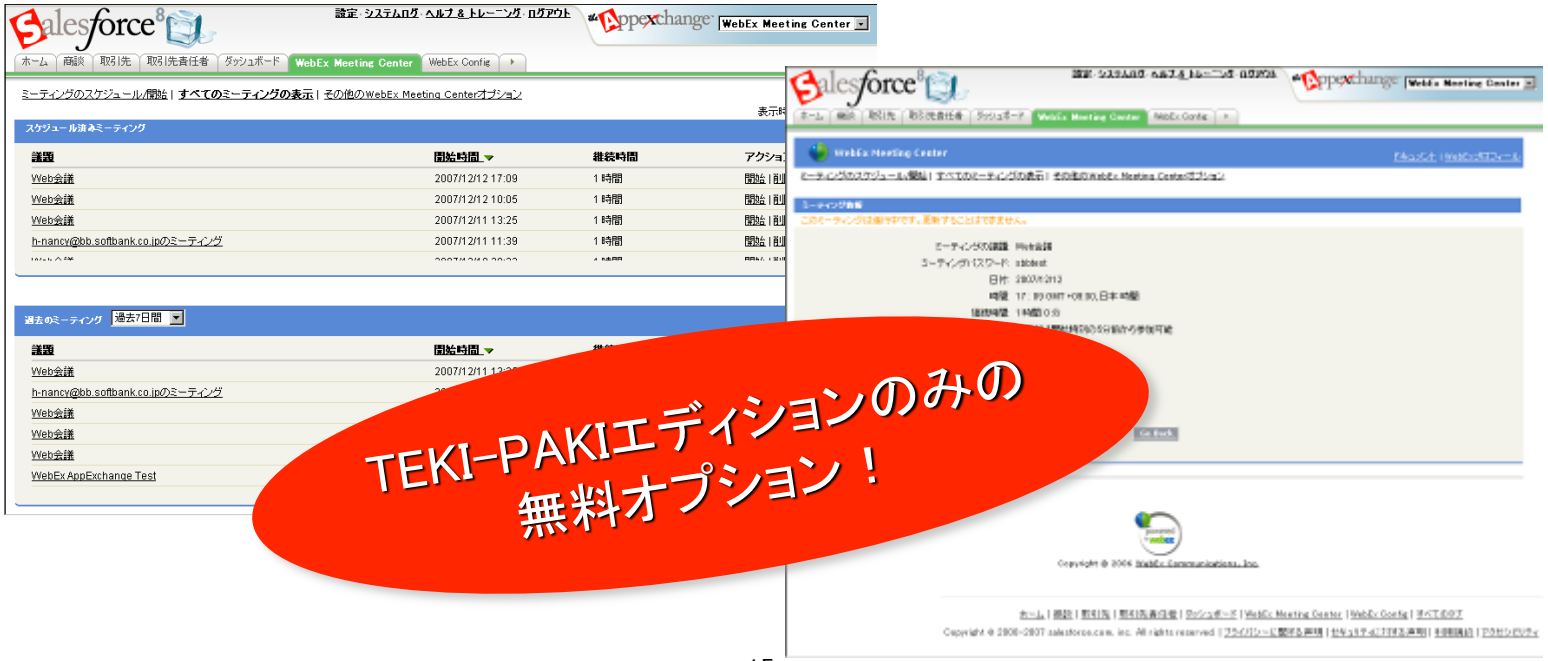
サービス特長

5. Salesforceとの連携

WebEx Meeting Centerをご購入いただいたユーザ様は、
Salesforce連携サービスを無料オプションとしてご提供いたします。

SaaS型CRMとして世界的に実績No.1であるSalesforce社のCRMサービスと
WebEx Meeting Centerを簡単な設定で連携させることが可能です。

これにより、セールスフォース・ドットコムのユーザはCRM サービス内からWebExに
シングル・サインオンで簡単にアクセスでき、迅速にWeb会議を開催したり、
Web会議に関する情報を取得できます。

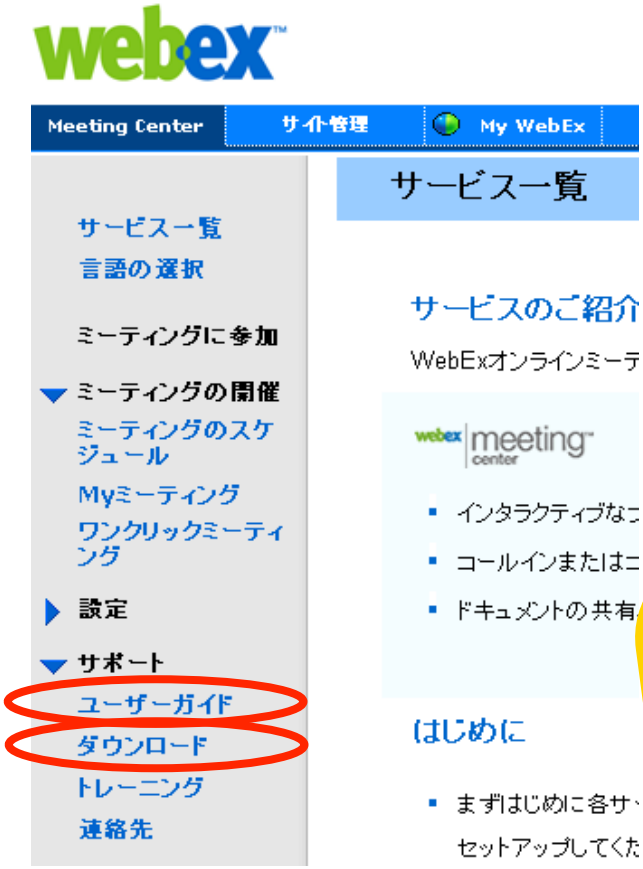


サービス特長

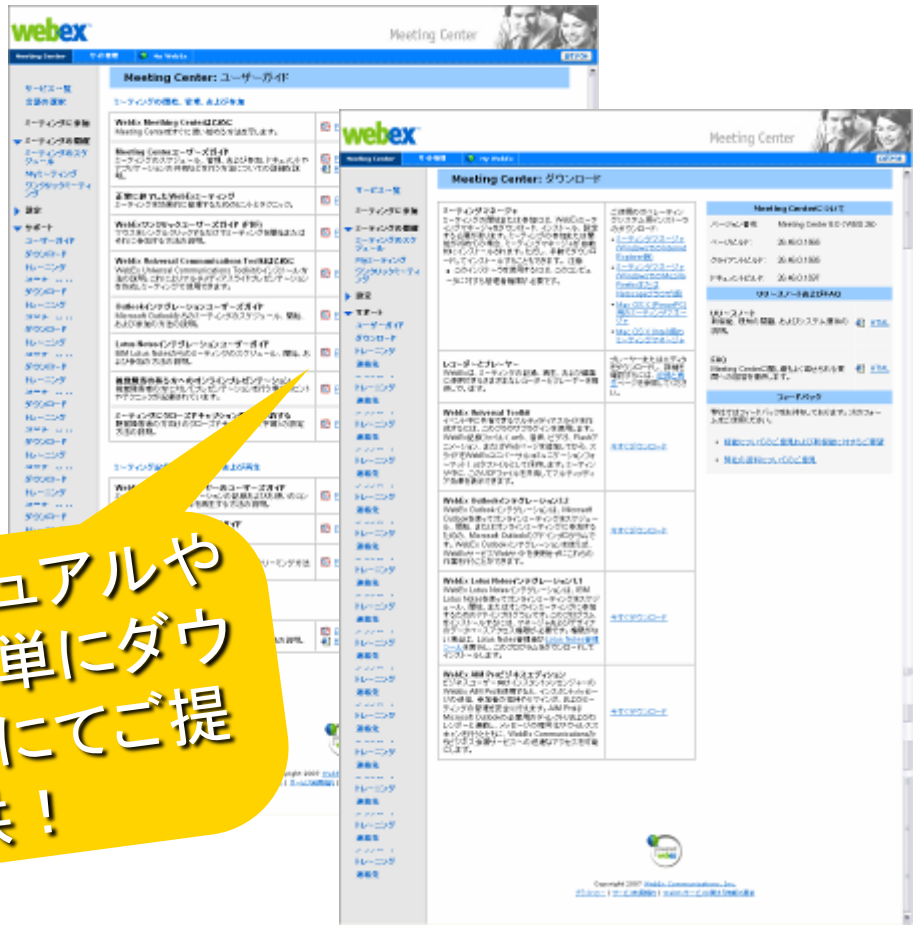
6. WEBサイトでの情報提供

WebEx Meeting Centerをご購入のお客様には、
下記ページより、各種サポート情報を提供させて頂きます。

WebEx Meeting Center専用ページ



各種ダウンロードページ



操作マニュアルやFAQを簡単にダウンロードにてご提供！

サービス特長

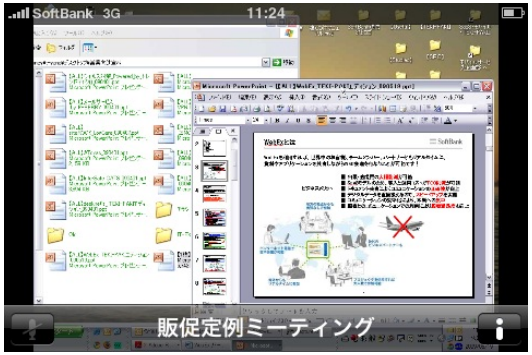
7. iPhone 3G対応

iPhone 3GからWebExを利用することが可能です。
iPhone 3Gでは、ドキュメント/デスクトップ共有、注釈の閲覧の他、チャット機能もご利用いただけます。

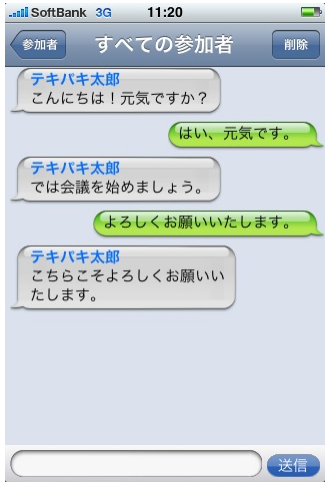
アプリ起動画面

ドキュメント共有/注釈

デスクトップ共有



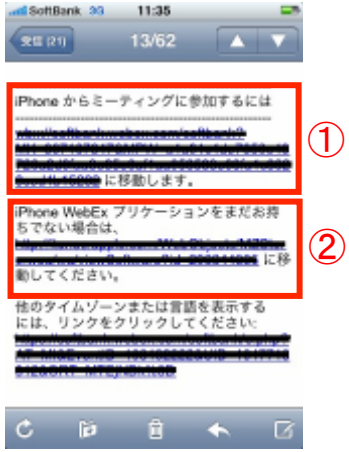
チャット



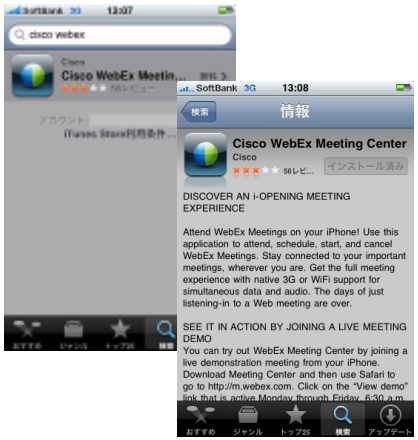
会議の招待状には・・・

①iPhone 3Gからの参加リンクが記載されます。

②iPhone WebExアプリケーションのダウンロード先URLも記載されます。



※ご利用に際しては、お使いのiPhone 3GにWebEx専用アプリケーションをインストールしていただく必要があります。専用アプリケーションはApp Storeからダウンロード可能です。（無料）



導入メリット

年間定例ミーティングの回数:24回

400万円の
削減

・PCのデータを
リアルタイム共有
・相手や場所を
選ばず開催

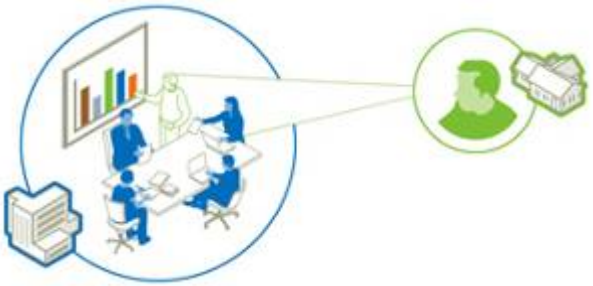
月2回の定例MTGに伴う出張
年間コスト(5名出張)
交通費:約400万円
人件費:480万円
TTL:880万円

定例を月1回に削減
年間コスト(5名出張)
交通費:約200万円
人件費:280万円
TTL:480万円

利用シーン①

WebExを使用すれば、会議のための移動時間やコストは不要。企業の経費削減に直結します。
また、自分のデスクを離れることなく、お客様へプレゼンテーションを提供したり、遠隔地のスタッフと緊密なコミュニケーションをとることが可能となり、業務効率が向上します。

●遠隔地、海外との会議



・参加者が集合するために出張コストがかかる
・時間と場所の確保に労力がかかってしまう

これで解決！

WebExなら、遠隔地にいるメンバーやビジネスパートナーとの同時作業が可能です。
実際に対面して行ったオフライン会議の補足的、補強的役割としても活用できます。

「遠隔地にいながら、あたかもその場に同席しているような臨場感で参加できます。」

●トレーニング・セミナー

・大人数が集合・参加するための調整が大変である
・開催場所の確保に労力がかかる
・紙ベースの資料が多い

これで解決！

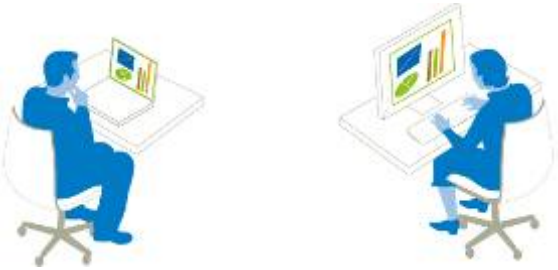
拠点のPCにプロジェクタを接続すれば、一度に大勢でトレーニングやセミナーを受けることができます。また、プレゼンテーション資料を共有表示することで、紙資料の節約にも効果的です。

「講師がその場にいる必要もありません。」

利用シーン②

●顧客サポート

・電話やメールだと意図が伝わりにくい
・緊急対応を求められることが多い
・サポート人員には限りがある



これで解決！

こちらのデスクトップ画面をお客様に見せながら説明したり、お客様のデスクトップ画面を遠隔操作することで、先方に出向かずとも迅速・的確な対応が可能となります。

「顧客と画面を共有することで、状況を素早く把握し、的確に対処できます。」

●販促・プレゼンテーション

・営業人員も限りがあり、製品の販促・プレゼンが限定された地域に　なってしまっている
・広告に費用がかかる

これで解決！

WebExを使えば、製品やサービスのデモがいつでも誰に対しても簡単に行えます。PowerPoint のプレゼンテーションを使って製品の特徴を強調したり、契約文書などの内容チェックも簡単にできます。

「顧客や業者がどこにいても打ち合わせでき、契約交渉もスムーズに進行できます。」

動作環境

OS	Microsoft Windows 2000/Server 2003/XP/Vista、 Mac OS 10.4/10.5、Linux、Solaris ※Windows以外のプラットフォームについてはWebEx英語版のみの対応となります。	
ブラウザ	Windows	Microsoft Internet Explorer 6 SP1/7、 Firefox 2/3
	MacOS	Safari 3、Firefox 2/3
	Linux、 Solaris	Mozilla1.7、Firefox 2/3
CPU	Intelx 86（Pentium 400 MHZ+）あるいは128 MB RAM互換プロセッサ	
その他	Javascript とクッキーをブラウザで有効化する必要があります。 56 K 以上の速度のインターネット接続が必要です。	

その他特記事項

注意事項
このサービスにお申し込みいただく前にご確認ください。 ▼本製品は個人に発行されておりますユニークメールアドレスと個人名をキーにライセンスが発行されます（グループアドレスでのお申し込み不可）。 その為、本製品はライセンスの契約登録者のみがWeb会議の「主催権限」を付与され、その契約者IDを他者へ貸し出すなどの行為が利用規約上禁止されております。 会議主催者が複数人となる場合、主催者人数分のライセンスをご購入いただく必要がございます。 ライセンスご契約時にご登録頂く、会議の「主催者」情報が変更となった場合は、お手数をおかけいたしますが、申請書にご記載の上、契約者情報変更のお手続きが必要となります。 ※主催者でなくとも、会議の「参加者」としてWeb会議にご参加頂き、「主催者」より会議の「プレゼンタ権限」を付与頂く事で、参加者が会議を進めることが出来ます。 ▼追加に関しては、すべて新規契約扱いとなります。 ▼減数・解約申し込み受付締め切りは契約満了月の前月25日までとなります。

フリートライアル

まずはWebEx Meeting Centerの14日間フリートライアルで、
Web会議の可能性をご自分の目でお確かめください。

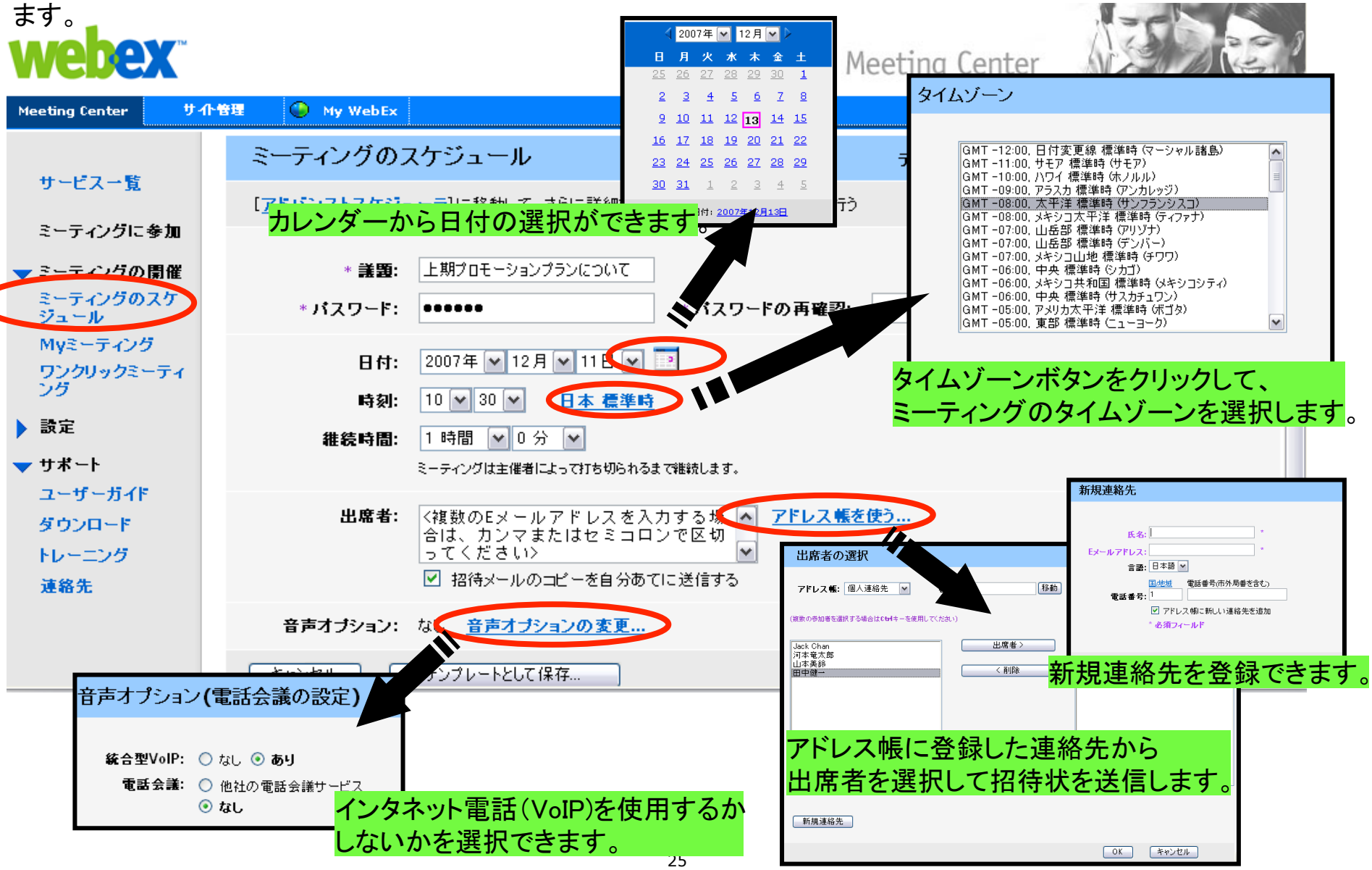
・本サービスと同じWeb会議が体験できます。
・ひとつの会議につき5名（5PC）まで参加できます。
・本サービスと同じ音声会議が、追加料金なしで体験できます。

※フリートライアルのご提供は日本語版のみとなります。

Appendix

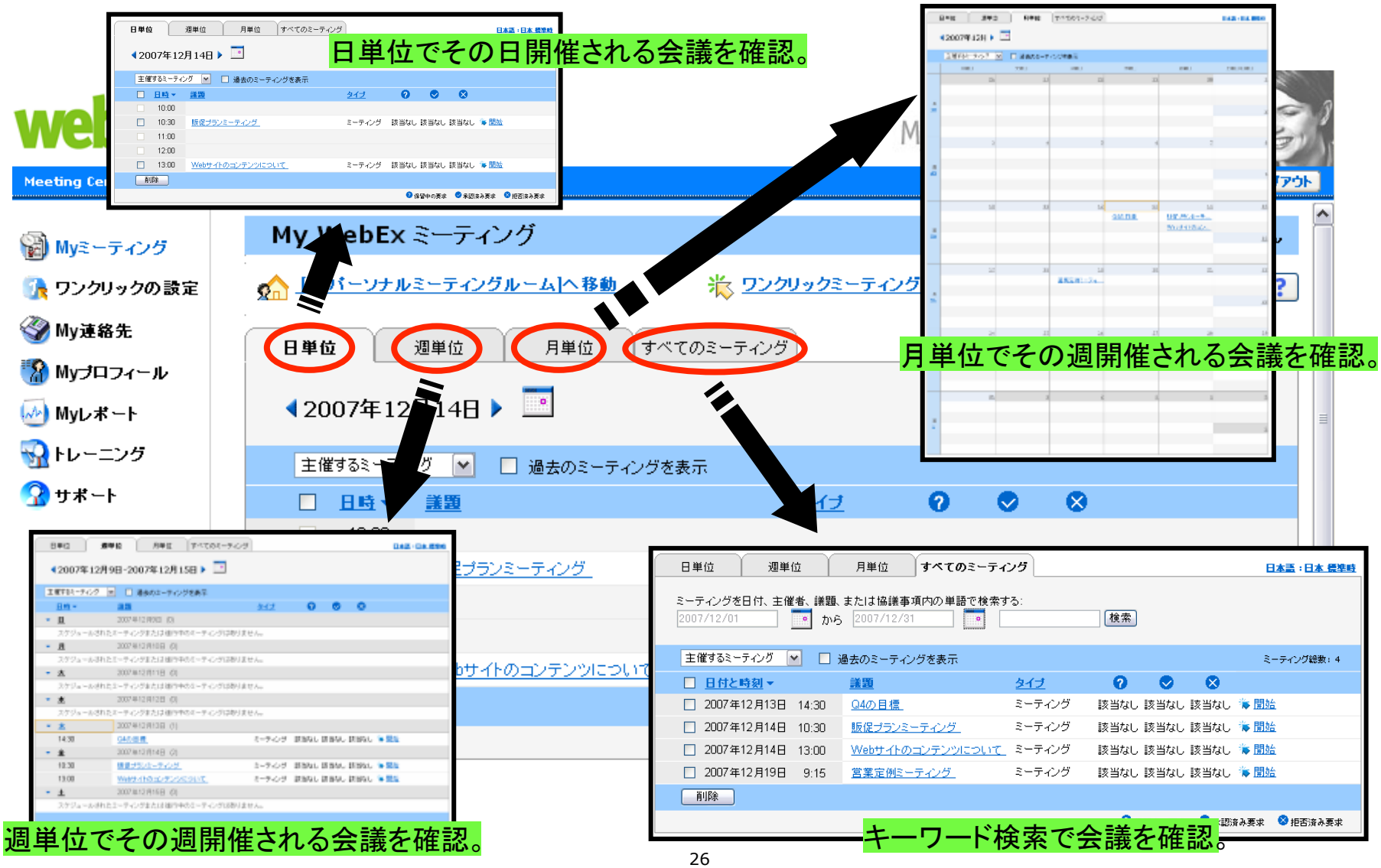
操作画面①

■ ミーティングのスケジュール：出席者の選択・タイムゾーン・音声オプションにアクセスして設定を変更できます。



操作画面②

■ Myミーティング：主催・参加予定の会議を日・週・月単位で確認することができ、キーワード検索も可能です。
また選択した会議の内容を編集することもできます。



操作画面③

■ Web会議画面：パワフルな機能の活用で、コラボレーションが容易に実現可能です。